

2020年8月31日

「京信イノベーションCファンド」投資実行のお知らせ

京都信用金庫は、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社と設立した「イノベーションC投資事業有限責任組合」（略称：京信イノベーションCファンド 以下「当ファンド」）の投資先として、リージョナルフィッシュ株式会社（本社：京都市左京区 代表取締役：梅川 忠典）へ投資実行いたしました。

同社は、京都大学と近畿大学で研究されている品種改良の技術を掛け合わせ、魚介類の生育速度を速めるなどこれまでに無い養殖技術の実用化を進めています。養殖された魚介類は自社で販売するだけでなく、水産業者に向けて種苗を販売することで養殖技術を世の中に広め、日本の各地域の特性に合わせた地魚を創出することを目標としています。

すでに鯛やフグで実用化を始めていますが、今回の投資により取り扱う品種を増加させます。また養殖に AI・IoT を活用して育成環境の最適化と養殖を自動化する「スマート養殖」の開発も行います。

近年の気候変動の要因もあり日本近海の漁獲高は大きく減少していますが、その一方で日本では海外と比べると養殖の研究が遅れているという課題があります。同社が開発する次世代養殖システムは日本の養殖水産業の発展や地域産業の創出につながるものと判断し、投資決定致しました。

当ファンドは、当金庫営業エリア内でイノベティブなサービスやビジネスモデルにより地域経済の活性化に挑戦する企業へ資金を供給することで、当該企業の成長および社会課題解決などの実現に寄与することを目的としています。

当金庫は、地域にイノベーションを起こす企業へのサポートを積極的に行い、地域の絆づくり活動に取り組んでまいります。

● 投資先概要

企業名	リージョナルフィッシュ 株式会社
代表者	代表取締役 梅川 忠典
事業内容	水産物の品種改良及び養殖自動化技術に係る研究開発
所在地	京都市左京区吉田本町 36 番地 1 京都大学国際科学イノベーション棟 104 ベンチャーインキュベーションセンター内

● ファンド概要（参考）

名称	イノベーションC投資事業有限責任組合（略称：京信イノベーションCファンド）
ファンド総額	5億円
投資対象	地域活性化のための、イノベティブな取組に挑戦する企業 京都信用金庫の営業エリア内に所在する企業
設立日	2018年8月31日
組合員	京都信用金庫、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

以上